

御協力に感謝いたします。

11月9日(金)低、中学年の下校時刻の少し前に気象レーダーによる雷雲通過が予測されました。子どもたちに危険があつてはいけないと、すぐに下校時刻を遅らせ子どもたちを教室に留め置き、保護者の皆様にメール配信をしました。多くの保護者の皆様がメールを確認し御理解いただいたことに感謝申し上げます。学校駐車場の前の道は子どもたちの通学路です。安全な登下校ができるように、車の通行や駐車等御理解と御協力をお願いいたします。

感動いっぱいの学年行事を「ありがとう！」

花いっぱいの御一小は、10月から授業や学年行事の花がたくさん咲いています。

10月18日から19日までの1泊2日、6年生は修学旅行でした。自分たちが決めたスロガン『自分から行動、思い出に残る楽しい修学旅行にしよう』のもと、ルールを守って仲間との絆を深め合う素晴らしい活動となりました。

その1 集合時刻の5分前には全員が集合し整列。活動がスムーズに進行できた。

その2 グループ活動が多かったが、どの班もはぐれたり、分かれたりすることなく、仲間のつながりを深めて行動できた。

その3 ホテルでの整理整頓が素晴らしい。部屋を清掃してくれる方にお礼のメッセージを残したグループもあった。

その4 どこでも、話の聴き方がすばらしかった。

学校のリーダーとして日々頑張ってきた6年生は、学校から離れた場所でも『自分から みんなで』の姿を見せてくれました。御一小の花がたくさん咲きました。



10月26日(金)には、御前崎市小中学校音楽発表会がありました。4年生118人の歌声が市民会館に響き渡りました。元気あふれる明るい歌声は、聴く人たちを幸せな気持ちにしてくれました。4月から、学年での仲間づくりに力を入れてきた4年生にぴったりの選曲、「友だちはいいもんだ」「WAになって踊ろう」118人の子どもたちと指導してくれた先生方は、この2曲を、元気で明るい4年生らしくすばらしい楽曲につくり上げてくれました。ここにも御一小のたくさんの花が咲きました。

11月からは、各学級の授業公開が始まっています。7日(水)には、静岡大学の村山教授が来校し、子どもたちが真剣に学習に取り組む様子をたくさん褒めていただきました。また、15日(木)には、沖縄県八重瀬町の先生方が来校され、子どもたちの前向きな姿と明るいあいさつ、学校の取り組みについて大いに感心して帰られました。

御一小では、『説明する力をのばし、わかるできるへつながる授業』を目指し、授業改善を進めています。子どもたちともにつくる『授業』をこれから益々パワーアップさせていきます。

(校長 増田久美子)



《4年生の振り返りや日記より》

- ・たくさんの人の前で歌うのは緊張したけど、胸を張って自分でも満足できてよかった。(岸和田翔さん)
- ・緊張したけど、みんながいて、一緒に歌ったら、今までで一番うまく楽しく歌えました。(赤堀史さん)
- ・歌を歌い始めたら自然と気持ちがほぐれて、どきどきするのもなくなりました。歌い終わるとすっきりして「もう終わっちゃった。もっと歌いたかったな。」と思いました。(山本恋華さん)
- ・緊張したけど、歌っているときはすごく楽しくて、気持ちがよかったです。(清水莉世さん)



